一次試験の合格者が発表された

発表の３日前からストレスによる胃痛と頭痛でつらかった。

合格したらどうしよう

不合格だったらどうしよう

という思いがあった。

合格だったらこの先面接練習だ。

大体聞かれる内容も昨年合格した人から聞いているのである程度対応できそうであるがなんせ20年ブリの面接なので、昔とやり方が変わっていることが考えられるので、その準備もしなくてはいけない。

そして最終合格したときの、今の職場にお別れするタイミングである。

これが一番大きい

欠員状態なので皆多くの仕事を抱えている。

３月の年度末までやりきるか

それとも年度途中で辞めて採用してもらうか

どっちが良いか考え込んでしまうのだ。

まだ一次試験も合格していないのに、

不合格だったら、私の実力の無さにガッカリしてしまいそうだ。

仮にも中年、若いときはそれなりに勉強してきた。経験もあり現場もよく知っている。

今まで惰性で仕事をしてきたかもしれないが、ショックが大きすぎる。

結果は不合格だった。

なぜだ筆記試験はほぼ完璧だったはず、web適正検査も問題なかったと思う

ただ、web適性検査ではwindows8.1の古いパソコンにログインIDが届き、新しいパソコンにIDを入力し9受験した。これにより、不正をしたと認識されたのかもしれない。

受験前にサポ－トセンタ－に確認したときには問題ないと言っていたが、、、

転職試験を受けた先は今働いている職種とほぼ同じで知り合いも多い、たまたま採点した人と話をすることができた。

今回は記述式で非常に難しかった。

記述で説明する手法としては、「あの文言」と「この文言」と「その文言」が必ず記載されていないと説明が成り立たないという論理で採点している。似通った文言では正解とはならない。とのことでかなり難しいとのことであった。

出題者の意図が分かったので、次回もまた試験を受けたいと思っている。

そのためには勉強をしなくてはならない、どの本から問題を作成しているか聞き出して、

時間をどのように使えば今一度考えなくてはならない。